



2017年9月29日

各位

会社名 株式会社 資 生 堂
 代表者名 代表取締役 執行役員社長 兼 CEO
 魚谷 雅彦
 (コード番号 4911 東証第1部)
 問合せ先 IR部長 白岩 哲明
 (TEL. 03-3572-5111)

連結子会社との会社分割(簡易吸収分割)に関するお知らせ

当社は、2017年8月29日付「子会社(医理化テクノロジー株式会社)の株式等の譲渡に関するお知らせ」で公表のとおり、当社の完全子会社である資生堂医理化テクノロジー株式会社(以下、医理化テクノロジー社)の株式および当社が保有するクロマトグラフィー事業関連資産を、株式会社大阪ソーダ(以下、大阪ソーダ社)に譲渡することについて合意しました。本取引は当社が有するクロマトグラフィー事業に関する権利義務等を、会社分割(簡易吸収分割)の方法により医理化テクノロジー社に承継させた上で、医理化テクノロジー社の株式を大阪ソーダ社に譲渡することとしていました。

当社は、本日開催の取締役会において、2017年12月1日を効力発生日として、上述の会社分割(簡易吸収分割)による承継を決議し、本日、医理化テクノロジー社との間で、吸収分割契約を締結しました。

なお、本件吸収分割は、当社とその完全子会社との間で行う簡易吸収分割であるため、開示事項および内容について、一部省略して開示しています。

1. 本件吸収分割の目的

資生堂グループは「VISION 2020」の実現に向け、事業ポートフォリオの見直しを行っています。経営資源の投下先を主力事業に絞り込む中で、クロマトグラフィー事業を行う医理化テクノロジー社の株式等を譲渡することとしました。本件吸収分割は当該譲渡に向けた手続きとなります。

2. 本件吸収分割の要旨

(1) 本件吸収分割の日程

取 締 役 会 決 議 日	2017年9月29日
契 約 締 結 日	2017年9月29日
効 力 発 生 日	2017年12月1日

(注) 本件吸収分割は、当社においては会社法第784条第2項に基づく簡易吸収分割であるため、当社は吸収分割契約承認のための株主総会を開催しません。

(2) 本件吸収分割の方式

当社を吸収分割会社とし、医理化テクノロジー社を吸収分割承継会社とする吸収分割です。

(3)本件吸収分割に係る割当ての内容

医理化テクノロジー社は、本件吸収分割に際し普通株式 100 株を新たに発行し、当社に割当交付します。

(4)本件吸収分割に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当する事項はありません。

(5)本件吸収分割により増減する資本金

資本金の増減はありません。

(6)承継会社が承継する権利義務

当社が有するクロマトグラフィー事業に関する資産、契約上の地位その他これに付随する権利義務を承継します。

(7)債務履行の見込み

本件吸収分割後における医理化テクノロジー社の債務履行の見込みについては、問題ないものと判断しています。

3. 当該組織再編の当事会社の概要

	吸収分割会社 (当社)	吸収分割承継会社 (医理化テクノロジー社)
(1)名称	株式会社資生堂	資生堂医理化テクノロジー株式会社
(2)所在地	東京都中央区銀座七丁目5番5号	京都府京都市南区東九条西河辺町12番
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役 執行役員社長 兼 CEO 魚谷 雅彦	代表取締役社長 石野 章博
(4)事業内容	化粧品等の研究開発、製造および販売	分析機器(カラム・装置等)の製造・販売
(5)資本金	64,506 百万円	100 百万円
(6)設立年月日	1927 年 6 月 24 日	1985 年 5 月 10 日
(7)発行済株式数	400,000,000 株	2,000 株
(8)決算期	12 月 31 日	12 月 31 日
(9)大株主および持株比率 (2017 年 6 月 30 日現在)	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) 9.22% 株式会社みずほ銀行 5.31% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) 4.53% BNYM TREATY DTT 15 2.87% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口 5) 1.83% 資生堂従業員自社株投資会 1.76%	株式会社資生堂 100%

	STATE STREET BANK WEST CLIENT-TREATY 505234 1.52% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式 社(信託口 7) 1.50% THE BANK OF NEW YORK MELLON 140044 1.49% STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505225 1.46%	
(10)直前事業年度の経営成績および財政状態		
決算期	2016年12月期	2016年12月期
純資産	413,870百万円	246百万円
総資産	946,007百万円	474百万円
1株当たり純資産(円)	984円13銭	123,135円95銭
売上高	850,306百万円	610百万円
営業利益	36,780百万円	11百万円
経常利益	37,174百万円	11百万円
親会社株主に帰属 する当期純利益	32,101百万円	8百万円
1株当たり当期純利益(円)	80円41銭	4,341円70銭

4. 分割する当社事業の概要

(1)分割する当社機能・事業の内容

当社が有するクロマトグラフィー事業

(2)分割する当社事業の経営成績

外部売上高 1,038百万円(2016年12月期)

(3)分割する資産、負債の項目および金額(2017年6月30日現在)

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	540百万円	流動負債	-百万円
固定資産	21百万円	固定負債	-百万円
合計	562百万円	合計	-百万円

(注)2017年6月30日現在の貸借対照表をもとに算出しているため、実際に承継される金額は、上記金額に効力発生日までの増減を調整したものとなります。

5. 本件吸収分割後の状況

(1)吸収分割会社の状況

本件吸収分割による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期の変更はありません。

(2)吸収分割承継会社の状況

(1)名称	資生堂医理化テクノロジー株式会社
(2)所在地	京都府京都市南区東九条西河辺町12番
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 石野 章博
(4)事業内容	分析機器(カラム・装置等)の製造・販売
(5)資本金	100 百万円
(6)決算期	12 月 31 日

6. 今後の見通し

本件が当社の2017年12月期の連結業績に与える影響は軽微ですが、資生堂グループ今後の収益向上に資するものと考えています。

以上